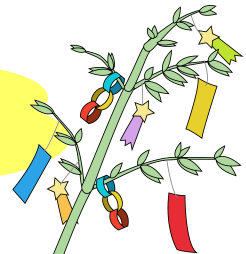


中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

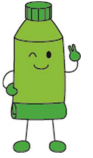
わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより

平成29年7月14日発行

中部地区少年少女のつといを開催!



6月25日(日)に倉吉市関金町を会場に少年少女のつといを開催しました。当日は、朝からの雨模様で活動の一部変更はありましたが、子どもたちは、仲間づくりレクリエーションにより気持ちをほぐした後、「逃走中!」や「アイスクリーム作り」、ニュースポーツの「室内グラウンドゴルフ」を楽しみました。また、お昼は倉吉グレートライオンズクラブの手作り焼きそばを堪能しました。終日、たくさんのボランティアの方に関わっていただいたことに感謝申し上げます。



ボランティア45名!
班員をまとめたり、長縄を回したりと役割は様々です。



仲間づくりレクリエーション
緊張で最初は静かな様子でしたが、だんだんと笑顔がこぼれます。



逃走中!
ミッションをクリアしながら、ハンター役の中高生から逃げます。



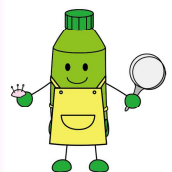
恒例の焼きそば!
去年の味が忘れられず、今年も参加した子どもも...



室内グラウンドゴルフ
友達がホールインすると拍手やハイタッチで喜びました。



アイスクリーム作り
友達と協力して作ります。冷たくて甘いアイスは絶品です。

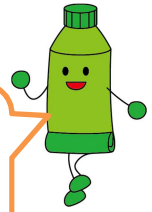


チョットのつもりでも・・・

これは犯罪です！

愛の声かけキャンペーン／倉吉地区少年補導センター

7月25日～
8月31日の期
間、声かけと啓
発を行います。

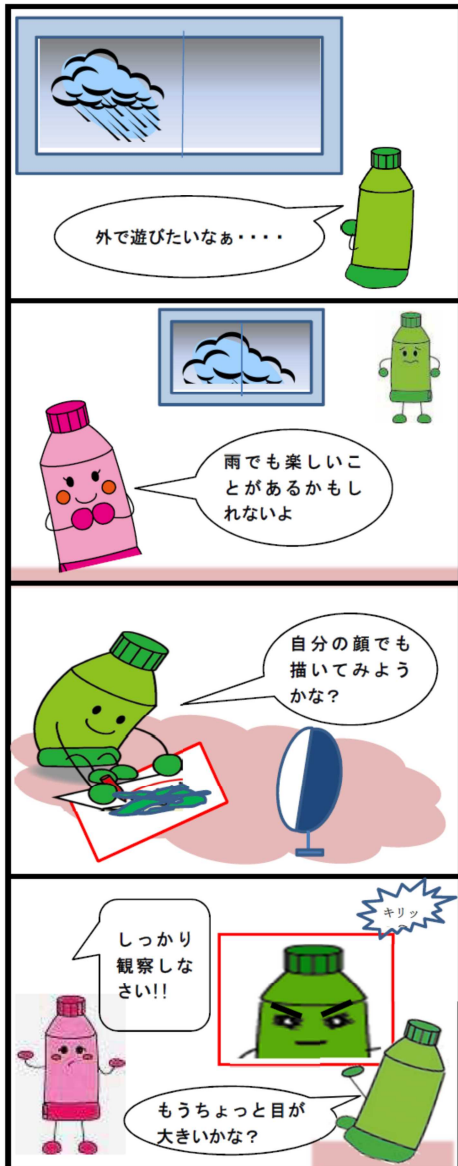


- ① 万引きはドロボウ！
- ② 放置自転車でも人の物
- ③ 公共物を壊したり落書きをしたいする行為
- ④ 無免許でバイクを運転
- ⑤ 暴力はやめよう！刃物は持ち歩かない
- ⑥ 覚せい剤や大麻の所持



たとえ一時の軽はずみな行動だったとしても、社会のルールを無視してしまうと後々の人生に影響を及ぼしかねません。道を踏み外すきっかけとなる「心のスキ」がないか、日頃の自分を振り返りましょう。

ちゅうぶくん ～ 雨降りの日 ～



第42回

人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会

部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくし、人権尊重社会の実現に向けて、全県民を対象とした集会です。

- ・期 日 平成29年8月3日（木）
9：45～16：00
- ・場 所 全体会 県立倉吉未来中心
分科会 県立倉吉未来中心、上灘公民館、ハワイアロハホール、中部総合事務所、新日本海新聞社中部本社ホール 等
- ・内 容 ○講演
演題「部落差別解消推進法の意義と今後の課題」
講師：内田博文（九州大学名誉教授）
○アトラクション
ミニライブ&実践紹介 西部の「わ・わ・わ」
○分科会にて実践報告等
- ・参加資料代 1,500円（7月25日までに）
- ・申込先 県立人権ひろば21ふらっと内
電話0857-22-0578
FAX0857-22-0593

【あしがき】

「逃走中！」では、ボスハンターが私の役でした。きっと子どもたちは恐れていたことでしょう。しかし、一度も子どもたちを追いかけることもなく、謎の男として終了してしまいました。うれしいやら寂しいやら。（西村）

中部教育局 社会教育担当 西村信彦

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail nishimuran@pref.tottori.lg.jp

